

「学校だより」

2024年度 6月号

新沢っこ

檀原市立新沢小学校

電話 27-4163

中庭のあじさいが一輪、二輪と咲き始め、季節の移り変わりを感じます。もう6月。1学期の振り返り地点です。春の遠足も、無事終わることができ、各学年が本格的にさまざまな学習に取り組んでいます。特に1年生の子どもたちは学校生活に慣れてきたようです。みんなで一緒に勉強したり、高学年の子どもたちが休み時間に教室へ来て接してくれることをはじめとして、子どもたちの笑顔から楽しい様子が伝わってきます。新沢らしいとっても良い雰囲気です。

また、今月には梅雨入りが予想されます。今後は大雨の警戒、さらには熱中症対策と気の抜けない日々が続きますが、子どもたちには「自分の命や健康は自分で守る」という視点からも、自ら考え判断し行動できる力を育てたいと考えます。今後、暑い日も続くと思いますが、水分補給を含め熱中症対策には引き続き努めて参りますので、ご家庭でもご協力をお願いします。

今後、熱中症対策や感染症対策については、お伝えすることがあれば、早急にみなさまにご連絡いたします。

ピカピカタイム

～よろしければ、子どもたちと一緒に掃除を～
前回の学校だよりで、コミュニティスクールのことをお伝えし、保護者のみなさまや地域の方々に学校教育へ参画していただき、共に子どもたちを育てていける学校にしていきたい旨を、お伝えさせていただきました。

現在は、○登下校の見守り活動 ○（学校の草刈り等に関わる）学校環境整備活動 ○読書活動（毎週木曜日の朝の会での読み聞かせ）に加えて、一昨年度より、通常の掃除時間に子どもたちと掃除をしていただく「ピカピカタイム」も始めました。

この「ピカピカタイム」とは、各学期内で一週間の掃除時間に子どもたちと共に掃除をやっていただく取組です。今回も地域や保護者のみなさまに呼びかけ、1学期については、次の日時にピカピカタイムを実施します。

6月24日（月）・25日（火）・28日（金）

13時10分～25分の15分間

集合時刻は、12時50分 1F 第二図書室です。

参加していただける方につきましては、

★保護者の方は、お配りするプリント記載申込み書で参加する日をご提出ください。

★地域の方は、学校（☎27-4163）までご連絡ください。よろしくお願いいたします。

このピカピカタイムもコミュニティスクールの取組として今後も進めていきます。



楽しかった春の遠足

〔実施日〕

5/2 1 / 2 年生
6 年生
5/10 3 年生
4 年生

当日はいつも以上に朝早くから登校してくる子どもたちもいました。子どもたちにとって楽しみな遠足などの行事は必要です。コロナ禍と違って今年はストレスなく春の遠足を実施することができ、子どもたちは本当に満足げな表情でした。遠足当日は両日とも良い天気となりました。

日頃、学校では経験できないようなことを学ぶこともあったことでしょう。また、「こんなに長い距離を歩いたことがない」体験であったり、「行き先は、近場だけど青空の下、友だちと思いきり身体を動かして遊ぶ」体験であったり、「残念ながら雨だったけど、新沢小学校の子どもたちだけができた」体験もあったと聞いています。遠足を通して、どの学年の子どもたちも生き生きと活動することができました。

行き先

- 【低学年 千塚龍の公園】
- 【3年生 昆虫館・市役所分庁舎】
- 【4年生 大滝ダム・森と水の源流館】
- 【6年生 明日香方面】



6月11日(火)~12日(水)には、5年生が国立曾爾青少年自然の家での野外活動に出かけます。ここでは、大自然の中で「自律・連帯・協力・友情・責任」等の価値をからだ全体で感じ、考えを深めていきます。いいお天気でありますようにと

願っていますが、私たちは自然の力にはかないません。大自然に身を委ねながら、その時折の生き方や楽しみ方を体現してくれることを期待しています。



【コミュニティスクール第一回学校運営協議会を開催しました】

6月1日(土) 10時から小学校第二図書室で、第一回学校運営協議会を開催しました。学校評議員、登下校見守りボランティア、図書ボランティア、環境整備ボランティア、地域子ども教室、少年野球新沢クラブ、新沢AC、かしはら校外塾、それぞれの団体の方に集まっていただき、〈新沢小学校の子どもたち〉の話をしました。

「新沢小学校の子どもたちは人なつっこくて、とても素敵な子どもたち」だということを改めて共有しながら、気になるところも話しました。そして今後は、これからどのようにして子どもたちを【家庭】【地域】【学校】の三者で育てていくのか？将来に向けて『学力』（生きていくために必要な力）を、どのように着けていくのかを考えていきます。また、新沢小学校の教育活動に【地域のみなさま】や【保護者の方々】が参画していけるような企画運営を行い、コミュニティスクールとしてイベントを実施しようとも考えています。まだ動き出したばかりですから、少しずつ進めながら連絡もさせていただきます。